

芙蓉会

ふよう病院 敬老祭り開催

ふよう病院敬老祭りが9月24日(土)に開催されました。恒例のキーボードの生演奏の他、今年はふよう病院院長の提案で日本アニマルセラピー協会からセラピー犬が8匹も来てくれました。

午前中は晴れ間もあり、ご家族との記念撮影を終えた患者様とご家族がそのままお祭り会場に出てきてくださったり、近所のお子様を親子連れが来場してくださったりで、各模擬店にグループホームの患者様やご利用者も職員やご家は、何の近くまであってきたセラピー犬を、手をは、何の近くまであってきま者様や、模擬店に並びるお子さんなど、微笑ましい姿も見られました。

午後からは講演会を行い、第1部はふよう病院院長による「ふよう病院(療養病床)におけ

る看取りについて」と題して、①ふよう病院に入院している方の状況、②終末期の意思表示、③死に至るまでの経過についての話でした。本人もご家族も納得のいく最期の迎え方について考える機会になっていただければと思いました。第2部はふよう病院看護部長による「介護者応援!グリーフケア 娘の立場から」と題して、義父の最期に関わった経験から現在介護をしている方に元気がもらえる話でした。

講演会終了後は、施設見学をご希望される方約 10 名をご案内し、「初めて見学した」という方や「たくさんの施設が見学できて参考になった」という声をいただきました。終日開催していた相談コーナーには、5組の方がお見えになり、後日介護保険の申請をされた方もいらっしゃいました。

午後からはあいにくの悪天候でしたので、来年は秋晴れの中で敬老祭りができることを、今から職員一同願っています。ご来場いただき誠にありがとうございました。







「老人は国の宝」

医療法人社団 芙蓉会 (事業所一覧)

- ふよう病院
- ・芙蓉ミオ・ファミリア町田
- ・グループホームあおぞら
- ・デイサービスふれあいルーム
- 千葉芙蓉病院
- きゃらの樹ケアセンター
- ・千葉芙蓉ハーモニー
- ・千葉芙蓉ステーション



ふよう便りるよう病院

大切なご家族をお預かりするために

相談室副主任 山本 照美

街路樹の葉が色づき出すこの時季になると、10年前に亡くなった父を想います。元気に過ごしていた父ですが、症状の出にくい肺炎に罹患し2日で急逝しました。突然のことで、何もできなかったという強い後悔と喪失感を今でも思い出し、胸が痛みます。

ご高齢の方は、些細なことで状態が大きく変化します。例えば、軽微な不調でのご入院後にお身体のご状態が大きく変わってしまい、自宅での生活が困難になるというケースも少なくありません。その上、急性期病院では入院期間短縮を促すため、その変化をご本人やご家族が受容できないうちに、退院後について様々な決断をしなくてならないというのが、現在の医療事情です。

どこで誰が介護をするか。経済面は大丈夫か。 リハビリを希望するのか。食事を摂れなくなっ た時の栄養補給はどの方法にするのか。医療は どこまで受けるのか。短期間にこれらの選択を 求められ、思い悩むご家族を、これまで私は数 多く見てきました。

生活に問題がない時期には、まだまだ先の話



療養型病床、有料老人ホーム、グループホームなど複数の病院や施設を運営する芙蓉会でも、ご相談者の全ての希望を網羅することは難しいかもしれません。でも、ご本人やご家族のお気持ちに少しでも添うことができるよう真摯にご相談を受け、ご家族にとって唯一の大切な方だということを忘れずに

温かい対応ができるよう、相談室一同、日々努めさせていただいております。

院内職員研修会報告「ハラスメントについて」 28年9月開催 発表者 社会労務士 内藤先生

<内容>

第一部 セクシャルハラスメントについて

- ① セクシャルハラスメントとは
- ② セクハラの具体例

第二部 パワーハラスメントについて

- ① パワーハラスメントとは
- ② パワーハラスメントの典型的な行為
- ③ 都道府県労働局に来た「いじめ・嫌がらせ」 に関する相談件数
- ④ なぜパワーハラスメントは起こるのか?
- ⑤ パワーハラスメントの具体例

くまとめ>

パワハラにならない為のポイント

① 具体的な行動に焦点をあてよう ②人格の否定、性格の非難はしない ③感情的にならない ④相手のレベルに合わせて指導スタイルを変える

様々な事例をロールプレイングで見る事によって日々の業務を客観的に振り返る事ができます。この様な研修を重ね、患者様やご家族への対応が向上していくように努力していきたい。



院内職員研修会報告「医薬品の安全使用について」 28年10月開催 発表者 一ノ瀬薬局長

<内容>

- 1. 最近の話題
- 2. 薬のエラーの要因
- 3. 一般的な薬の話
- 4. インスリンの保管について
- 5. 院内で最近おきた薬に関するヒヤリハット
- 6. 院内の薬のルール

<まとめ>

薬を安全に使うために 服用のタイミングと量を守る お薬手帳を活用し薬の飲み合わせに注意する 薬はリスク(副作用)があると認識し異常を感 じたら素早く対処する



認知症に対する先入観介護主任 田邊 佑介

ご入居者の皆様をはじめ、ご家族の皆様のご理解とご協力のお陰でミオ・ファミリアも 11 年目を迎えようとしています。この10年の間にも、日本の高齢化は進み、認知症の方も増えています。今回は「認知症に対する先入観」について、先日参加した研修の中からお話ししたいと思います。

「お父さんと子供が山登りに行きました。途中 道に迷ってしまい、お父さんは行方不明、子供 は怪我をして病院に運ばれました。その病院の 医師が運ばれてきた子供を見て「これは私の子 供だ」と言いました。」

この文章を読んで、違和感を感じませんでしたか?しかし、医師が女性だとすると納得すると思います。つまり、医師=男性という先入観を持っているということです。このことが、認知症の方についても当てはまるのではないか、と、その研修の中で紹介されていました。



私たちは普段介護する中で「できないことを支援する」という事を心掛けています。この「できない」にも疑問を投げかけ「本当はできるのではないか」という視点を持つことも大切だと感じました。こういった視点も含め、様々な視点からご入居者を見つめ、誠心誠意の介護に努めていきたいと思います。

ミオ・ファミリア町田 イベント報告

運営懇談会

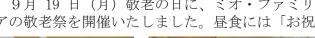
9月10日(土) 芙蓉ミオ・ファミリア町田において第31回運営懇談会が行われ12名のご家族が出席されました。

四ケ所理事長のご挨拶から始まり、施設長代理より「ホームの現状をご説明」、施設長兼看護科長より「ご入居者への医療面等の対応について」「嚥下障害について」、生活相談員(兼)計画成作担当者より報告、介護主任より「三大介護以外のお話」、栄養科主任より「ご入居者へのお食事の対応について」、入居相談・地域連携室主任よりご挨拶「今後の取り組みについて」、安否ネットのご入居者ご家族向け訓練、最後にご家族との懇談で閉会となりました。ご多忙の中、ご出席くださいましてありがとうございました。



芙蓉ミオ・ファミリア町田 敬老祭

9月 19 日 (月) 敬老の日に、ミオ・ファミリ アの敬老祭を開催いたしました。昼食には「お祝







い膳」、午後には、米寿の方3名と共にお祝いを











おやつ作り

10月13日(木)おやつ作りをしました。フル -チェを作りフルーツや生クリームなどをトッピ

ングしておいしいおやつができました。













医療法人社団芙蓉会 芙蓉ミオ・ファミリア町田

見学随時受付中



〒194-0004 東京都鶴間 544-2 TEL 042-788-3310 FAX 042-788-3312

町田花壇コンクール

第88回「花と緑のまちづくり事業」コンクールでは、329団体の参加の中で、「努力賞」をい

ただきました。次回、春花壇は 11 月末の植え付けを予定しています。











医療法人社団芙蓉会 グループホームあおぞら ・見学随時受付中・



東京都町田市鶴間 544(ふよう病院内) TEL/FAX 042-795-2634 E-mail aozorafuyou@fuyou.or.jp URL www.fuyou.or.jp/machida_aozora

フラダンス

フラダンスを実施することで、活動的気分を 上昇させ、陰性気分を低下させることがわかっ ています。また、仲間づくりや自己表現が活発 になることも明らかにされました。

デイサービスふれあいルームでは、月に1回フラダンスを開催しています。全員がレイをかけ、一緒に踊ります。楽しみにされているご利用者も多く人気です。



秋の作品

作業の時間に、広告誌・ 色紙などを使ってご利用者 の皆様に作っていただいて います。ただいま、ふれあ いルームは秋一色です。





新入職員のご紹介

趣味は読書と旅行、冬はスキーです。ご利用者の皆様のおすすめの本や、 国内旅行をして良かった場所があれば、ぜひ教えて下さい。



看護職 大崎 亜矢子

母の介護を経て、この 仕事に就きました。一日 も早く仕事に慣れ、皆様 の笑顔に元気をもらいる がら、諸先輩に近づける ようがんばってまいりま す。



介護職 太田 信一



医療法人社団芙蓉会 **ふれあいルーム** 通所介護・認知症対応型 月~土9:15~16:30 日曜日はお休みです

> 〒194-0004 東京都町田市鶴間 544-2 TEL 042-788-3302 FAX 042-788-3309

28年8・9月院内職員研修会報告「医療安全対策」

<内容>

8月26日、9月23日の2日間、院内の安全対策についての研修を行いました。療養型医療施設とはいえ、点滴や酸素吸入などを必要とする患者様が増えています。排泄やお食事などをご自分でできない方、廊下で転んだりベッドから落ちるリスクのある方が多いです。そうした患者様を、怪我や間違いから守るための安全対策です。

病棟の看護・介護職員だけでなく、医師や事務員・検査技師・栄養士など、すべての職員が連携し事故防止に取り組んでいく必要があります。事故を起こさない、という強い意識を持ち、日々の業務に励んでいきましょう。



千葉芙蓉病院 イベント報告

敬老会

9月19日の敬老の日、千葉芙蓉病院の敬老会が開催されました。42名の患者様、40名の御家族が参加されました。(病状が思わしくなく、参加できなかった患者様、残念でした。)

今年の白寿は1名、米寿は4名、計5名の患者様が表彰され、職員手作りのフレーム付き記念写真をプレゼントしました。

また、2ヶ月に一度来て下さるボランティア床屋のみなさまを招待し、ささやかな記念品を贈呈しました。

余興はボランティア「ちんとんしゃん」のみなさま。オープニングの「ドンパン節」では患者様にペットボトル製マスカラでリズムをとっていただき、スコップ三味線での「おこさ節」、コミカルなメイクと演出で笑いを誘う「ガード

下の靴磨き」「麦畑」、確かな歌唱力でじっくり聴かす「長崎の夜はむらさき」など、歌や踊りを計7曲披露していただきました。昔懐かしい歌に一緒に口ずさんでいる患者様や涙ぐむ患者様、手作りマラカスでリズムを刻む患者様もいて、みなさま表情もよくたいへん盛り上がりました。

その後ご家族の方々には、栄養科による試食会、家族懇談会(作業療法士による「千葉芙蓉病院のリハビリテーションについて」)にご参加いただきました。特に試食会は好評でした。また、毎年恒例となったバルーンアートや綿あめの配布も喜ばれました。

来年も患者様、ご家族が参加して楽しかったと思えるような敬老会ができたらと思います。







きゃらの樹ケアセンター イベント報告

敬老会

平成28年9月19日 4階フロアに於いて利用者様78名、ご家族様34名が参加されました。まずは施設長による開会の挨拶。続いては代表の利用者様が記念品を受け取りました。

お待ちかねのどんぐり劇団による 12 品目の演

芸鑑賞です。毎年訪れていただいており、顔な じみの劇団員様は今年もお元気です。約1時間 にわたり民謡・歌謡曲・軍歌を披露され、楽し んでいただけたと思います。また来年もお願い します。







家族会

敬老会に合わせて、家族懇談会を行いました。 事前に収録しておいた、感動あり、笑いありの 入所者様インタビューを上映、そのあと職員・ 家族間との意見交換等が行われました。



君津市長敬老訪問

平成28年9月23日 3階フロアにて数え100歳を迎えられた永〇幸〇様。ご家族(呉服屋さん)持参の特別製の着物に着替えられ、君津市長よりお祝い品等贈呈されました。セレモニーのあと、ご親族からもお祝いされるとのことで外出されました。



ハラスメント研修

平成28年9月28日 千葉芙蓉病院リハビリ室に於いて千葉芙蓉病院・きゃらの樹ケアセンター職員合同で研修が行われました。

新人職員はハラスメントの意味の広さに驚き、 中堅以上は日頃の言動を考えさせられました。 何回も行うことにより、各自に常識として定着 することを望みます。



医療法人社団美蓉会きやらの樹ケアセンター



見学随時受付中

〒292-0503 千葉県君津市広岡 375-3 TEL 0439-50-7333 FAX 0439-50-7399